

NEWS LETTER No.56

Global Venture Capital Congress (GVCC) を日本で初開催 (2024/10)

2010年に米国National Venture Capital Association元会長Terry McGuire氏を中心に創設されたGlobal Venture Capital Congress (GVCC)は、VC業界の課題や機会、投資動向、スタートアップエコシステムについて意見交換や交流を行う国際会議体として、世界30以上の国・地域のVC・PE協会で構成されており、これまで世界各地で開催されてきたところ、近年の日本でのVC/CVC/スタートアップの発展を受け、JVCAがホストとして東京にて2024年10月27日から30日に亘って開催されました。

GVCCのメインカンファレンスでは、17の国と地域から25名の会長や事務局長等が参加し、「各国の最近の状況報告」「業界の潮流(ヨーロッパ・世界全体の資金調達現状)」「日本のトップLPによるパネルディスカッション」「地政学的観点での潮流」「政策変更に対処するための戦略と戦術」「アジアにおける企業の取り組みと市場観察」「GVCCナレッジセンターのアップデート」等について話し合われました。



JVCA主催 GVCCシンポジウム (2024/10/28)

GVCC日本初開催を記念して、メインカンファレンスとは別に、世界中のVC・PE協会代表者と日本のVC/CVC/スタートアップの皆様がともに参加、交流いただくシンポジウムを開催いたしました。

オープニングスピーチでは、郷土JVCA会長の他、武藤容治経済産業大臣にご登壇賜り、小池百合子東京都知事からはビデオメッセージを頂戴いたしました。2つのパネルディスカッションのうち、パネルI「Role of VC association to accelerate the startup ecosystem」では、NVCA Franklin氏、IATI Rubinstein氏、SVCA Mishra氏、JVCA 郷土会長、JVCA 安永グローバル部会長に、パネルII「Open innovation and venturing activities by Japanese corporates」には、元ソニー・ベンチャーズ 土川氏、Woven by Toyota Kellerman氏、伊藤忠テクノロジーベンチャーズ 山領氏、JVCA 頼理事に、スタートアップピッチでは、FRDジャパン・ティアフォー・SmartHR・YOUTRUST計4社の代表者様にご登壇を賜りました。

本シンポジウムへの協賛では、国内Platinumスポンサーとして森ビル様、Goldスポンサーとして三井住友銀行様・三菱UFJ銀行様、Bronzeスポンサーとして有限責任あずさ監査法人(KPMG)様・EY新日本有限責任監査法人様・有限責任監査法人トーマツ様にご協賛いただき、グローバルスポンサーとして、SS&C様・Proskauder Roser様・Polaris Partners様にご協賛を賜りました。深く御礼申し上げます。



JVCAのDE&Iに関する取り組みについて

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（以下、DE&I）に取り組むことは業界全体の持続的な成長と競争力向上に対して極めて重要な意味を持つことから、JVCAでは従来のD&I施策をさらに一歩進めた新たなDE&I推進策を行っております。2024年3月に「JVCA DE&Iガイドライン」を策定し、同年9月には「ハラスメント根絶およびDE&I推進に向けた会員各社へのお願い」と題したご連絡を全会員の皆様にお送りしました。

DE&Iの実現に向けて、JVCAが会員企業に対して推奨すること （2024.3.27策定「JVCA DE&Iガイドライン」より）

■ハラスメントや差別の根絶に向けて

・ハラスメントやあらゆる形態の差別を許容しない方針の策定

組織として、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、その他すべての形態のハラスメントを許容しない旨を明確にした規則を定め、従業員が理解し、閲覧しやすい形で文書化し、掲載する。その際、採用・報酬・昇進・配属や投資判断の際などにおいて、何がハラスメントにあたるのかについて例示も行い、従業員が具体的な行動として誤らないよう工夫をする。

・リーダーシップによる規範とコミュニケーション

リーダーシップ層はハラスメントや差別に繋がり得る発言や行動を許容しない姿勢を明確に示す。自らハラスメントを行わないことはもちろん、ハラスメント事案に対しては毅然とした態度をとる。

・安全な通報・報告システムの構築と公正な運用

従業員がハラスメントを経験した際、または目撃した際に、安全かつ匿名で報告できるシステムを設置する。迅速かつ公正な調査と対応が行われることを保証するものであることが望ましく、中立の第三者を介在することも検討する。ハラスメントが通報・報告された場合は、迅速かつ公正な調査を行い、その調査結果に基づいて、加害者及び被害者に対する適切な措置が講じられるよう、公正な運用プロセスを予め策定しておく。

・ハラスメントや差別の根絶に向けた教育、研修

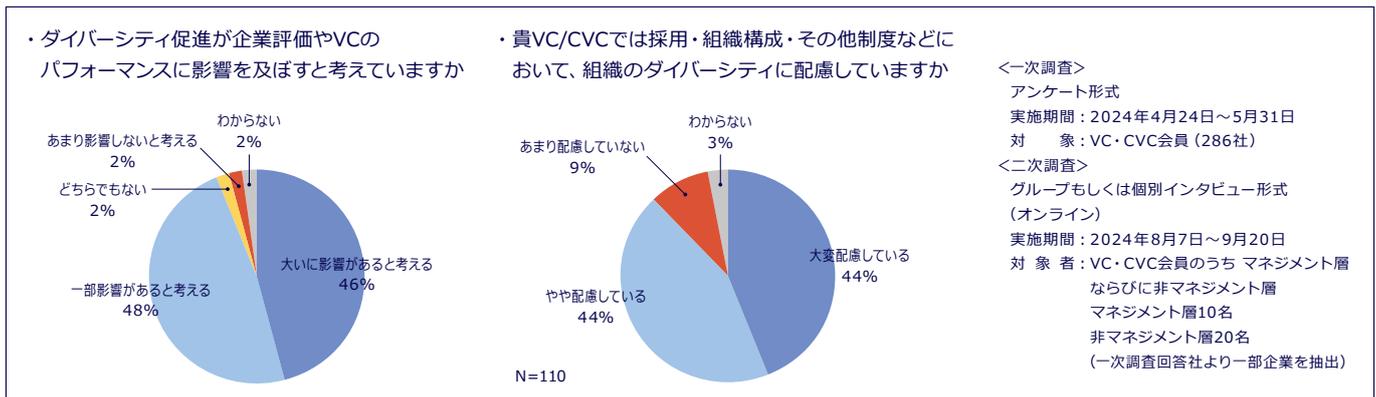
全従業員、特に管理職に対して、ハラスメントの定義、その影響、そして不適切な行動を特定し対処する方法についての定期的な教育と研修を行う。

<会員の皆様へのお願い>

ハラスメントポリシー策定・登録について	<ul style="list-style-type: none">2025年4月末日迄にハラスメント根絶を謳ったポリシーや宣言を会員各社様のホームページ内に掲載ください上記ページのURLを、JVCA会員サイト（会員情報登録用の専用ページ）に登録くださいJVCA内の審査コミッティにおいて、上記ページが適切でない場合はご連絡をいたします25年4月末日迄に登録が難しい場合は、JVCA会員サイト上にいつ迄に表明可能かを記した事情書をアップロードください（25年4月末日迄）
相談窓口について	2024年12月19日付メールにて「JVCA会員向けプラン」をお送りしております。会員として必須ではありませんが、JVCAとして設置を強く推奨いたします

[2024年ダイバーシティ（DE&I）調査結果（一部）]

2022年調査から継続して2024年度にDE&I調査を実施いたしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



ダイバーシティ(DE&I)・ハラスメント勉強会 (2025/1/22)

ハラスメント根絶および DE&I の実現に向けた取り組みをこれまで以上に強く推進するべく、個別に開催してきたダイバーシティ (DE&I) とハラスメントについての勉強会を統合し、オンライン配信も行いました。

前半はAZX Professionals Group 両宮美季氏にハラスメントについて、後半は株式会社カレイディスト 塚原月子氏にDE&Iについてご講義いただき、取り組む意義について意識を深めました。また冒頭には、DE&I調査報告、ハラスメントポリシー雛形ならびに相談窓口パッケージの説明も行いました。

JVCAでは今後もダイバーシティ (DE&I) ・ハラスメント研修および勉強会を開催してまいります。



金融庁・経済産業省・JVCA共催 アセットオーナー・ベンチャーキャピタルミートアップ (2025/2/6)

政府において、2024年8月に「アセットオーナープリンシプル」、同年10月に「ベンチャーキャピタルにおいて推奨・期待される事項」が公表されたことを受け、金融庁・経済産業省とJVCAが共催で開催し、約150名の方にご参加いただきました。

冒頭ご挨拶は、JVCA 郷治会長の他、金融庁 油布企画市場局長、経産省 菊川イノベーション・環境局長、日本取引所グループ (JPX) 塩野上場審査部長にお話を頂きました。

前半1つ目のアセットオーナーパネル「アセットクラスとしてのVC投資」には、パネリストとしてゆうちょ銀行 貞永英哉氏、オリックス生命保険 林智子氏、三井住友信託銀行 増田徹氏、モデレーターとして企業年金連合会 高橋修三氏に、2つ目のVC-GP紹介パネルには、パネリストとしてグロービス・キャピタル・パートナーズ 今野穰氏、ジャフコグループ 小沼晴義氏、インキュベイトファンド ポール・マクナーニ氏、モデレーターとして、エー・アイ・キャピタル 佐村礼二郎氏にご登壇頂きました。後半はアセットオーナーとGPとの懇親会を行い、熱量の高いコミュニケーションが行われました。



2024年度初級キャピタリスト研修 (秋季: 2024/11/21~23)

秋に実施した初級キャピタリスト研修は85名の方に受講いただきました。第一線で活躍中のキャピタリストが講師を務め、講義ならびにグループワーク等で投資実務について体系的かつ実践的に学んでいただきました。受講者同士での共同作業や名刺交換等を通じて、同期としての交流も深めていただきました。



2024年度中堅キャピタリスト研修 (秋季: 2024/12/5~7)

キャピタリスト歴3~5年目相当の「中堅キャピタリスト」の方を対象に行う中堅キャピタリスト研修を、12月5日から7日の3日間にて開催いたしました。第一線のキャピタリストならびに当該領域に精通した講師をお迎えし、35名の方に中堅キャピタリストとして必要なハードスキル・ソフトスキルを学んでいただきました。研修最後のワークショップでは受講者のグループに講師も入り、3日間の学びやこれまでのキャリアを振り返り、最後に受講者お一人ずつ今後の目標を宣言いただきました。



2024年度CVC研修 (2025/2/13~14)

今回で3回目の開催となる「CVC研修」は、22名の方に受講いただきました。CVCにおける投資活動、協業創出活動に関する講義や、海外CVCのプラクティスを通して、事業会社/CVCに特化したマインドセット・知識・スキルを学んでいただきました。懇親会でも、受講生同志の活発な交流から学びを深めていただくことができました。



VCナレッジ部会 勉強会 (2024/10/21、12/17、2025/1/20、2/10)

VCナレッジ部会では、以下の勉強会を行っています。

<ナレッジ勉強会>

10月21日「スタートアップを成長させる採用戦略」を開催し、前半はタイミー 小川嶺氏に志水雄一郎JVCA VCナレッジ部会委員が成長の秘密をお伺いし、後半はピズリーチ 酒井哲也氏、ウォンテッドリー 仲暁子氏、志水雄一郎同委員に登壇いただき、スタートアップ採用の近年のトレンドやHR動向をお話しいただきました。

2月10日「VCが知っておくべきスタートアップにおけるデット活用」を開催し、あおぞら企業投資 久保彰史氏、日本政策金融公庫 園田哲朗氏、沼田朋子JVCA VCナレッジ部会委員に登壇いただき、スタートアップ向けのデットファイナンスについての審査・契約における注意点など、ケースごとに解説いただきました。



<定例勉強会>

12月17日第142回定例勉強会&忘年会～2024年VC業界を振り返り～を開催し、ベンチャーエンタープライズセンター 黒田啓征氏によるプレゼンテーションの後、郷治友孝JVCA会長、田島聡一同会長、林龍平同常務理事、キャシー松井同理事、今野穰同理事・VCナレッジ部会長が登壇し業界の1年を振り返り、最後の懇親会にて1年を締めくくりました。

1月20日第143回定例勉強会「M&A Exitの要諦と実際」と題し、WiL 松本真尚JVCA理事、グロービス・キャピタル・パートナーズ 今野穰同理事・VCナレッジ部会長、B Dash Ventures 渡辺洋行同理事、小池藍同理事に登壇いただき、それぞれの投資におけるM&A Exitのご経験をお話しいただきました。



大企業連携部会 CVC新規会員懇談会 (2024/9/5)

前回開催以降に入会されたCVC会員企業約14社(1社2名迄)の皆様にお越しいただき、前半は「CVC セッション ～CVC 各社から学ぶ持続的なCVC運営～」と題したパネルディスカッションを大企業連携部会メンバーにて実施し、KPI設定や部門連携など、実務的な点も含めて持続的なCVC運営の姿についてお話を伺い、後半は座談会形式にて大企業連携部会メンバーを交え、CVC活動の取り組みや悩み・課題など、情報共有ならびに意見交換を行いました。



LP研究会・JVCA共催セミナー～機関投資家からみた国内VC-GPへの期待とは～ (2024/09/10)

9月10日に「LP研究会・JVCA共催セミナー～機関投資家からみた国内VC-GPへの期待とは～」を開催しました。2023年11月に引き続き、VCに関心を寄せていただいているLP投資家とベンチマークに協力いただいたGPとのネットワーク機会として開催することができました。前半では最新のベンチマークのご説明を行い、後半では機関投資家LPの方とGP受託者の方双方にパネルディスカッションに登壇いただき、機関投資家LPの方からはVCファンド投資の際に見ておられる点や当該アセットクラスへの期待について、GPの方からはVC業界における自社の取り組みや注目するスタートアップ領域等についてお話しいただきました。懇親会も多くのGP・LPの方にご参加いただき、有意義なネットワーキングの機会になりました。



Forbes Japan「日本で最も影響力のあるベンチャー投資家ランキング」発表（2024/11/25）

Forbes Japan誌において、2023年11月から2024年10月の1年間におけるIPOおよびM&Aによるキャピタルゲインをもたらしたキャピタリストのランキング「日本で最も影響力のあるベンチャー投資家ランキング」が実施され、JVCAもこれに協力いたしました。結果として、Forbes Japan1月号（11月25日発売）誌上にて上位10名のキャピタリストのランキングが発表されました。ご協力いただいた会員企業の皆さま、誠にありがとうございました。



『Forbes JAPAN』2025年1月号（発行：リンクタイズ株式会社）

日本経済新聞社「NEXTユニコーン調査」（2024/12/7）

日本経済新聞社にて、日本の有望スタートアップ企業の実態を調査する「NEXTユニコーン調査」が実施されました。JVCAも協力し、2024年12月7日に調査結果が日本経済新聞ならびに日本経済新聞電子版に掲載されました。会員企業様他より、ご推薦いただいた有望な未上場企業132社の情報をもとにランキングが行われ、8回目となる今回は企業価値が500億円を超えた企業が14社と前年から1社増える結果となりました。

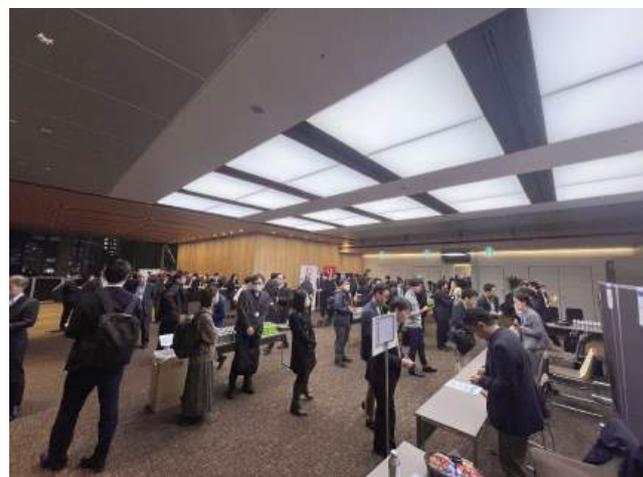


2024年12月7日付 日本経済新聞朝刊

大学等発スタートアップ創出シンポジウム（2025/1/29）

2025年1月29日に文部科学省との共催にて「大学等発スタートアップ創出シンポジウム2025～地域間の連携強化とグローバル展開に向けて～」を虎ノ門ヒルズフォーラム4F ホールBならびにオンラインにて開催し、450名を超える方々にご参加いただきました。

基調講演では「MITとエコシステム全体でイノベーションと起業家精神を促進」と題し、マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院経営学部教授 マイケル・クスmano氏にご登壇いただきました。パネルI「プラットフォームセッション～全国のスタートアップ・エコシステムをつなぐ新しい取組～」では九州大学【PARKS】大西晋嗣氏、東京大学【GTIE】各務茂夫氏、名古屋大学【Tongali】河野廉氏、京都大学【KSAC】小柳智義氏、東京大学【GTIE】渡部俊也氏に、パネルII「大学セッション～海外拠点・海外大学・海外 VC との連携～」では東京理科大学 石川正俊氏、京都大学 小柳智義氏、東京大学 渡部俊也氏に、パネルIII「スタートアップセッション～グローバル展開を目指す国内スタートアップの動向～」ではSUN METALON 西岡和彦氏、Heartseed 福田恵一氏、アストロスケールホールディングス 松山宜弘氏にご登壇いただきました。このほか、VC/CVCピッチおよびブース出展を行いました。



海外機関投資家への訪問（2024/11）

海外機関投資家との面談を行うため、理事等が機関投資家を訪問する海外渡航を行いました。目的は①日本のVC業界全体のアピール②海外機関投資家が日本VCをどう見ているかのスタディ③海外機関投資家と国内GPとのマッチングの3点です。2022年11月のシンガポール、2023年5月のロンドンに引き続き、3回目となる今回はアメリカ・ニューヨークへ渡航しました。現地ではinforma connect社によるカンファレンス「SuperVenture North America」にスポンサーシップを行って参加し、パネルディスカッション「Spotlight on Japan: evolution of the start-up ecosystem」に登壇したことに加え、個別面談で15社の海外機関投資家等と接点を持つことができました。今後もこうした活動を継続し、日本のVC業界全体についてのPRを行って参ります。



グローバルセミナー「Learning from global players' viewpoints～海外アクセラレーターに学ぶスタートアップの育て方～」（2025/2/19）

JVCAでは海外進出されたスタートアップ、海外VCやシード投資家、更に国内で活躍するグローバル・プレーヤーをお招きしてのセミナーを定期的に行っております。2月19日には、日本に進出されている海外アクセラレーター/海外VCをお招きし、日本国内のスタートアップ市場に着目し進出された背景、現在の取り組みや展望についてお話しいただきながら、海外アクセラレーター/海外VCの視点や発想を学ぶセッションを開催しました。



第11回地方創生VCトップ懇談会（北海道）（2024/10/4）

地域におけるVC各社の関係強化を目指して毎年開催している「地方創生VCトップ懇談会」を、今年度は北海道にて開催いたしました。

冒頭、田島聡一JVCA会長の挨拶に続き、北海道大学、経済産業省、金融庁、東京証券取引所より地方のベンチャーエコシステム活性化に関わる政策や制度などをプレゼンテーションいただきました。その後、岩谷技研 岩谷圭介氏、ファームノートホールディングス 小林晋也氏、Floatmeal 北村もあな氏、永田暁彦JVCA地方創生部会員にご登壇いただき「スタートアップにとっての北海道の魅力と可能性」、札幌市 伊藤諒氏、15th Rock Ventures 源健司氏、POLAR SHORTCUT 大久保徳彦氏、木村亮介JVCA理事・地方創生部会員にご登壇いただき「北海道のスタートアップエコシステム」と題した2パネルを行い、最後に会場参加の皆様から近況報告や感想などを一言ずつ頂戴し、懇親会を行いました。当懇談会開催に先立ち地元起業家との交流イベントも行い、北海道のベンチャーエコシステムへの理解とご関係の皆様との交流を深めることができました。



政府省庁連携ならびに公的職務への対応

JVCA理事・委員が、政府省庁ならびに各種団体の委員会・会合に参加、意見表明をしております。

(主な活動)

- ・内閣府 第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 審査・選定有識者会議
- ・経済産業省 我が国のスタートアップへの海外投資拡大のための環境整備に係る検討会
- ・経済産業省 我が国の民間企業によるイノベーション投資の促進に関する研究会
- ・財務省 株式会社日本政策投資銀行の特定投資業務に関する勉強会
- ・文部科学省 令和7年度アントレプレナーシップ推進大使派遣事業 出張授業
- ・日本証券業協会・金融庁 スタートアップ企業等への成長資金供給等に関する懇談会
- ・中小企業基盤整備機構 JVA起業家表彰・ベンチャーキャピタリスト奨励賞 審査委員会・表彰式
- ・全国銀行協会 スタートアップ・ファイナンス研究会
- ・中国経済産業局 「J-Stratup WEST」企業選定委員会
- ・静岡県 スタートアップ支援戦略推進委員会
- ・九州・山口ベンチャーマーケット実行委員会 九州・山口ベンチャーマーケット 2024 表彰式

事務局からのお知らせ

[1] JVCA理事会開催報告

JVCAでは、隔月で理事会を開催しており、2024年10月～2025年3月は下記日程で実施いたしました。

・10月23日 ・12月17日 ・2月25日

14件の承認事項を審議、33件の事項の報告を行いました。また「政策提言」「活動方針」等について、理事による討議を行っております。

[2] 今後のイベント予定

- 中堅キャピタリスト研修: 2025年4月10日(木)～12日(土) (申込締切済)
- CVC Open Innovation Forum: 2025年4月21日(月)
- 第7回VCパフォーマンスベンチマークセミナー: 2025年5月12日(月)
- 初級キャピタリスト研修《春季》: 2025年5月22日(木)～24日(土)、6月12日(木)～14日(土) (都合により変更となる可能性もございます。)

※上記イベントは対象者ごとにメールにてご案内しております。



[3] ハラスメントポリシーの会員マイページへの登録について(2025年4月末まで)

JVCAでは「ハラスメントポリシーの表明」を入会要件とし、既存会員においても同表明を行っていただく必要があることを会員の皆様にお伝えしております。2025年4月末日迄にポリシー策定・会員企業ホームページへの掲載・JVCAへのURL登録を行ってください。

※[4]に記載のJVCA会員サイトへログインいただき、左メニュー「会員情報」⇒編集⇒「ハラスメントポリシーURL」内に記載ください

※25年4月末迄に登録が難しい場合は、JVCA会員サイト上にいつ迄に表明可能かを記した事情書をアップロードください(25年4月末迄)

[4] 各種変更のお手続きについて

会員登録情報(会員種別・社名・住所・代表者・担当者など)に変更が発生いたしましたら、下記JVCA会員サイトよりログインの上変更をお願いいたします。各種ニュース、セミナー、イベント等をお知らせする配信先メールアドレスも、当システム上で変更いただけます。

◆JVCA会員サイト(マイページ): <https://jvca-members.jp/member/login/>

※ログインID、パスワードが不明な場合は上記URLの「ログインできない場合」より設定ください。その他不明な点があれば以下までお問い合わせください。

<お問い合わせ先> info@jvca.jp

日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.56

- 発行 2025年4月
- 発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会
- 編集 JVCA事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-9-1 麻布台ヒルズ ガーデンプラザB 5階

☐TEL: 03-6432-4667 ☐FAX: 03-6432-4664

☐E-mail: jimukyoku@jvca.jp ☐URL: <http://www.jvca.jp>

(出社/リモートワークを併用しております。可能でしたらE-mailにてご連絡をお願いいたします)

